

(テーマ1) 持続可能な地域公共交通

【総務常任委員会】

No.	グルーピング	主な意見	委員会の考え	委員会対応
1	公共交通全般	地域内での生活を維持するため、移動手段として自家用車が欠かせない。そのため高齢になっても免許証が返納できない。	高齢ドライバーの免許返納も視野に入れ、有償運転ボランティア等の調査・研究を行う。	議会で調査・研究
2	公共交通全般	公共交通を使って楽しめる仕組み作りを行う。	他自治体の事例等を参考に、調査・研究を行う。	議会で調査・研究
3	公共交通全般	運転手不足について、市の広報で周知徹底し、危機感を共有すべき。	運転手不足の実態を市民が理解し、既存の公共交通維持に協力する気運の醸成を図るため、担当課に検討を求める。	市当局に検討を求める
4	公共交通全般	運転手不足に対して、若い人が勤務できるような仕組み作りについて行政も協力すべき。	具体的な事例について調査・研究を行う。	議会で調査・研究
5	公共交通全般	事業者任せにしないで、市として交通事業者と連携して運転手の確保に取り組んで欲しい。	具体的な事例について調査・研究を行う。	議会で調査・研究
6	公共交通全般	運転手不足の解消策として、免許取得や就職の際の補助金や支援金制度を市として確立する。	国、県の動向や他自治体の事例、事業者の意向等について調査・研究を行う。	議会で調査・研究
7	公共交通全般	国の法改正等により、二種免許を取得しやすくするなどの取組が必要。	国、県の動向や他自治体の事例、事業者の意向等について調査・研究を行う。	議会で調査・研究
8	公共交通全般	運転手確保のために、市が事業者へ運転手の手当等を補助する仕組みが必要。	国、県の動向や他自治体の事例、事業者の意向等について調査・研究を行う。	議会で調査・研究

(テーマ1)

持続可能な地域公共交通

【総務常任委員会】

No.	グルーピング	主な意見	委員会の考え	委員会対応
9	公共交通全般	公共交通を守るためには、自らがまず乗ってみることが大切である。	前向きな意見として企画政策課に伝える。	市当局と情報共有
10	公共交通全般	全国的に路線バスの減便・廃止が進んでいくことは仕方ないと思う。その上で、地域と地域を結び、施設と施設を結び、交通システムを作る取組が必要だと考える。	地域間を結ぶ公共交通の仕組みについて調査・研究を行う。	議会で調査・研究
11	公共交通全般	市が公共交通に補助金を出すのも限界がある。	現実を踏まえた重要な意見として、議会で共有する。	議会で情報共有
12	JR	信越本線と新幹線の接続向上を要望する。	継続して関係各所に要望していただくよう、企画政策課に情報提供する。	市当局と情報共有
13	JR	子どもたちが電車の魅力を知り、楽しめる企画を立案することで、利用者の確保を図ってはどうか。	前向きな意見として企画政策課に伝え、検討していただく。	市当局に検討を求める
14	JR	歩いて楽しい散策コースや花見会場など、駅周辺の魅力作りを行い、利用者確保を図る。	具体的な事例があるのか調査・研究を行う。	議会で調査・研究
15	JR	鉄道の利用者を増やすための企画やイベントを行う。	本市の今後の取組や他市の事例について調査・研究を行う。	議会で調査・研究
16	JR	せめて、将来にわたって、信越本線だけは残してほしい。新潟県内でも「〇〇本線」と名称の付く路線は残すべきだ。	継続して関係各所に要望していただくよう、企画政策課に情報提供する。	市当局と情報共有

(テーマ1) 持続可能な地域公共交通

【総務常任委員会】

No.	グルーピング	主な意見	委員会の考え	委員会対応
17	JR	駅やその周辺が魅力的であれば電車利用が増えるのではないかな。	駅の魅力向上について調査・研究を行う。	議会で調査・研究
18	路線バス	路線バスの減便により、自身が行う家族の送迎の頻度が増えて、大きな影響がある。	実態の一つとして議会で共有する。	議会で情報共有
19	路線バス	高柳からの公共交通の利用料金は高額であることから、負担軽減策として割引制度(定額乗り放題等)の復活を願いたい。	割引制度について調査・研究を行う。	議会で調査・研究
20	路線バス	路線バスと地域内交通との使い分けが大切である。潰し合いではない。	前向きな意見として企画政策課に伝える。	市当局と情報共有
21	地域内交通	病院に通院するための利用が多いが、通院が午前中に終わればよいが、午後までかかると帰りの手段が無くなってしまう。	具体的な住民の意見として企画政策課に伝える。	市当局と情報共有
22	地域内交通	地域内公共交通の利用者を増やす努力が必要。それは行政だけでなく、多少不便でも住民が利用することが大切である。	このような考えを持つ市民が増えるよう、実態を伝え協力を仰ぐことが必要である。企画政策課に情報提供する。	市当局と情報共有
23	地域内交通	路線バスが通っていないということは、やはり不便だと感じる。その分、地域内公共交通が今後ますます、重要な役割を持つと思う。	前向きな意見として議会で共有する。	議会で情報共有
24	あいくる	あいくるは素晴らしい仕組みだ。実際に使ってみて、安くて便利である。	あいくるに対する好意的評価として企画政策課に伝える。	市当局と情報共有

(テーマ1) 持続可能な地域公共交通

【総務常任委員会】

No.	グルーピング	主な意見	委員会の考え	委員会対応
25	あいくる	あいくるは路線バスと違い、乗り継ぎなしで、ストレートに目的地まで行けるのが大きなメリット・魅力である。	あいくるに対する好意的評価として企画政策課に伝える。	市当局と情報共有
26	あいくる	あいくるができて、運転免許証を返納した人は助かっていると思う。	あいくるに対する好意的評価として企画政策課に伝える。	市当局と情報共有
27	あいくる	あいくるの運行時間帯を拡大し、通院や学生の放課後利用等も可能となるよう検討をお願いしたい。	今後のあいくる改善に向けた参考意見として企画政策課に伝える。	市当局と情報共有
28	あいくる	運行範囲を広げてもらいたい。	今後のあいくる改善に向けた参考意見として企画政策課に伝える。	市当局と情報共有
29	あいくる	自力であいくるを予約するのが困難な人のために、コミセンや民生委員等による予約代行を検討してほしい。	今後のあいくる改善に向けた具体的意見として、企画政策課に検討していただく。	市当局に検討を求める
30	あいくる	あいくるの料金支払について、電子決済が難しい高齢者もいることから、使いやすい回数券の導入を検討していただきたい。	今後のあいくる改善に向けた具体的意見として、企画政策課に検討を求める。	市当局に検討を求める
31	ライドシェア	ライドシェア（一般ドライバーが自家用車で乗客を有償で運ぶサービス）も今後考えていく必要があるのではないか。	ライドシェアについて調査・研究を行う。	議会で調査・研究